

## 活 動

日本農村医学会新潟地方会（旧称：新潟県農村医学会）の紹介と活動報告：

1. 規約
2. 役員名簿
3. 第54回例会（2004年（平成16年）4月24日、万代シルバーホテル、会長：佐渡総合病院 服部晃院長、）  
内容紹介

### 日本農村医学会新潟地方会規約

- 第1章 名 称 本会は、社団法人日本農村医学会新潟地方会と称する。
- 第2章 事 務 局 この会は、主たる事務所を新潟市東中通JAビル新潟県厚生連人事部に置く。事務局長には、人事部長を選任する。
- 第3章 目 的 本会は、農村の実態に立脚して、医療と保健福祉に関する全ての問題をJAと協力して調査研究し、その健全なる向上、発展を期し、その成果は農村医学会を中心とした適切な会に報告するものとする。
- 第4章 事 業 本会は、前章の目的を達成するため次の事業を行う。
- 第1条 農村に関する医学的調査研究
- 第2条 学会並びに学術講習会の開催
- 第3条 農村医療機関の管理に関する調査研究
- 第4条 機関紙、前各号の調査研究に必要な印刷物の刊行
- 第5条 関係学会（特に農村医学会）並びに海外各学会との連絡、協力
- 第6条 この他、本学会の目的を達成するために必要な事業
- 第7条 必要に、応じ、関係大学、関係行政の指導を得るように努める。
- 第5章 会 員
- 1) 本会の会員並びに本会会員以外で、この目的に賛同する医師及び学術研究者
  - 2) この目的に賛同する施設の職員
  - 3) 賛助会員 この会の事業に賛同するために入会した個人又は団体
  - 4) 名誉会員 本会に対し特に功労のあった者の内から総会の決議をもって推薦された者
- 第6章 役 員 次の役員を置く
- 理事、評議委員・・・若干名（選出方法は別記）
- 役員
- 支 部 長 1名
- 副支部長 2名
- 常任理事 上、中、下越、佐渡（各1名）それぞれの地区で推薦する。
- 評議委員 各職域 評議委員からも理事を選任する。
- 第7章 顧 問 顧問を置くことができる。
- 理事会において推薦し総会承認、役員会に出席し意見を述べることができる。
- 第8章 総 会 総会は、通常総会及び臨時総会の2種とする。
- 総会は、正会員が構成する。毎年1回開催する。
- 総会は、支部長が招集する。
- 第9章 役 員 会 役員会は理事、評議員をもって構成する。
- 役員会の議長は、支部長がこれにあたる。
- 第10章 学術総会 年に1回学術総会を開催しなくてはならない。
- 役員会に次期会長、会場等を決める。
- 原則として県内厚生連病院の持ち回りとする。学術総会は、到来の例会の回数を引き継ぐこと。
- 総会への発表は日農誌に必ず投稿のこと。
- （地方会会長の責任で）

- 附 則
- 規約に定めた事項以外は、役員会で決定する。  
 役員任期は、原則2年とする。  
 職種代表は、その異動の結果をみて役員会で決定する。  
 経営の費用 県厚生連に負担をお願いする。

第11章 この規約は平成16年4月24日より施行する。

## 日本農村医学会新潟地方会役員名簿

H. 16. 12. 29

役 職 名	氏 名	備 考
支 部 長 (中越常任)	吉川 明	日本農村医学会常任理事 学経理事・長岡中央総合病院
副支部長 (下越常任)	清水 春夫	常任顧問・村上総合病院
副支部長 (中越常任)	小林 勲	学経理事・刈羽郡総合病院
理 事 (施 設 長)	樋口 清博	糸魚川総合病院
(上越常任)	新井 英樹	けいなん総合病院
	外山 譲二	上越総合病院
	高橋 滋	中条病院
	須賀 良一	中条第二病院
	斎藤 六温	魚沼病院
	小林 和夫	栃尾郷病院
(中越常任)	上村 旭	三条総合病院
	高木 秋夫	豊栄病院
(佐渡常任)	服部 晃	佐渡総合病院
	長島 清	真野みずほ病院
	五十嵐俊彦	病理センター
職種代表 (下越常任)	高橋 宮子	看護部 本部
	末武 雅之	薬剤部 本部
(下越常任)	貝沼 修吉	診療放射線技師 豊栄
	石田 啓市	臨床検査技師 上越
	五十嵐幸彦	リハビリテーション科 上越
	伊藤香代子	栄養科 長岡
	近藤 泰子	医療社会事業士 長岡
	山田 勝身	臨床工学技士 長岡
事 務 局	加藤 輝和	一般職 本部
顧 問	堀内 義信	厚生連理事長
	尾木 秀一	厚生連常務理事
	嘉藤 収	厚生連常務理事
	杉山 一教	名誉病院長・前農村医学会常任理事

# 日本農村医学会新潟地方会

## 第54回例会

- ◆期 日 平成16年4月24日（土）午前11時～
- ◆会 場 万代シルバーホテル 5階「万代の間」  
新潟市万代1丁目3番30号（025-243-3711）

### 注 意

- 1 演題は発表6分、討議2分です。  
発表に際しては発表内容、強調点を密にして時間を厳守、学会の進行にご協力をお願いします。
- 2 追加及び質疑の方は座長の許可を得て、所属、氏名を明言されてから発言されますようお願いします。
- 3 日本農村医学会雑誌へ掲載のため、400字以内の抄録を学会当日受付に提出して下さい。
- 4 次演者（次座長）は次演者席（次座長席）に着席して下さい。

## 日本農村医学会新潟地方会 《第 54 回例会》

11 時 00 分 開会の辞 学会長 佐渡総合病院 服 部 晃

11 時 05 分～11 時 10 分 日本農村医学会新潟支部長 挨拶 杉 山 一 教

I 11 時 15 分～11 時 55 分 座 長 豊栄病院 看護部 長 尾 澄 子

1. 手術室のカンファレンス運営について～カンファレンス用紙を用いて～  
村上総合病院 看護部 ○小嶋 幸子 伊井 紀子 高橋 一枝
2. 糖尿病教育入院の療養指導の評価（2 週間入院と 3 泊 4 日入院の比較）  
刈羽郡総合病院 看護部 ○山田ハルエ 吉田 鈴子 加賀崎利恵子  
小林美和子 黒崎 千晴 小林 明美
3. カンガルーケアの導入を試みて  
長岡中央総合病院 看護部 ○樋山 幸子 波形 陽子 野口 友美
4. CAPD 患者のデータのグラフ化による指導は患者の自己管理に役立つか  
上越総合病院 看護部 ○笠原 葉月 青木 美雪 柳 則子  
渡辺 朝子 内藤 朋子 柿村 美幸  
池田 清子 市村 好永  
内 科 丸山 資郎
5. 外来看護師の接遇のあり方を考える～怒りを表出した事例を通して～  
佐渡総合病院 看護部 ○岩崎 睦美 本田 真澄 渡辺さとみ  
鈴木八重野 石塚 貴子 中川 恵子

II 12 時 00 分～12 時 32 分 座 長 三条総合病院 薬剤部 徳 間 一 夫

6. 当院におけるトリブタン製剤の使用状況及び患者さんへのアンケート調査  
長岡中央総合病院 薬剤部 ○廣川美奈子 奈良井 薫 田辺 直子  
丸山 直子 渡辺 七朗
7. ブラインドテストによる速乾性皮膚消毒剤（ヒピソフト・ラビネット）の皮膚に対する影響比較  
上越総合病院 院内感染対策委員会  
○水島ひとみ 田邨 信子  
小児科 大石 智洋  
外 科 本間 憲治
8. 気管支鏡クリニカルパスへの薬剤師の参画  
長岡中央総合病院 薬 剤 部 ○鈴木 敦子 西 大法 渡辺 七朗  
看 護 部 佐々木明美 鈴木 光江  
呼吸器内科 河辺 昌哲 佐藤 英夫 岩島 明

9. 胸部撮影における生殖腺線量と防護効果の測定

栃尾郷病院 放射線科 ○酒井 泰行

刈羽郡総合病院 放射線科 今井 強

III 12時35分～13時07分 座長 上越総合病院 看護部 太田 紀己代

10. 末梢静脈路確保が困難な患者に対する皮下輸液について

豊栄病院 看護部 ○増子 寛子 青木 優子 川崎 愛子

内科 高木 秋夫

11. 療養病棟における終末期の看護の役割を考える

糸魚川総合病院 看護部 ○古淵 靖恵 縄 陽子 吉田佳寿江

渡辺 一枝 吉田ユミ子 川原久美子

谷口 昌子 齋藤 清子

12. デイベロップメンタルケアの実際

長岡中央総合病院 看護部 ○堀口 裕子 福山久仁子

13. ギプス装着患者の入浴時のギプス保護方法の検討

けいなん総合病院 看護部 ○大野 公子

IV 13時10分～13時50分 座長 長岡中央総合病院 リハビリテーション科 猪爪 一也

14. 専門家としてのコンサルテーション～施設入所中の事例を通して～

長岡中央総合病院 リハビリテーション科 ○目黒 文 下田 将巳 小海 里恵

15. 進行性脳梗塞症例における下肢運動機能の検討

村上総合病院 リハビリテーション科 ○齋藤 武 奥山 由紀 貝沼美智子

小林 紀枝 今井美保子 宮内 信一

立石 敦子 梅田 貴 平山 則子

品川 良勝 廣井 鶴輝

脳神経外科 狩野 瑞穂 小田 温 小出 章

16. 福祉用具を用いた退院準備

～重度要介護者とそのご家族への福祉用具援助のあり方について～

三条総合病院 リハビリテーション科 ○横田 剛

17. 顎間固定患者における栄養サポート

長岡中央総合病院 栄養科 ○桜井 優子

形成外科 星 栄一 上條 正

18. 療養病棟における栄養アセスメントを試みて

栃尾郷病院 栄養科 ○大瀧 智子

看護部 佐野奈穂美 小林 清美 桐生 京子

伊東ハナ子

薬剤部 渡邊 武則

内科 小林 和夫

V 13時55分～14時27分 座長 佐渡総合病院 内科 岩田文英

19. 当院で経験した鳥飼病の一例  
豊栄病院 内科 ○三間 聡 倉茂 和幸 柄澤 良  
高木 秋夫
20. 当院での針刺し切創の実態と対策  
けいなん総合病院 産婦人科 ○山崎 一郎  
検査科  
院内感染対策委員
21. ツツガムシ病のDNA診断～病理組織への応用～  
病理センター 検査科 ○長谷川秀浩 五十嵐俊彦
22. 3年間の院内感染事例について  
栃尾郷病院 院内感染対策委員会  
検査科 ○金子 陽子  
外科 加藤 崇

VI 14時30分～15時02分 座長 中条病院 内科 高橋 滋

23. 1日人間ドックのPSAによる前立腺がん検診結果  
魚沼病院 健康相談室 ○石田 道代
24. 「出前健康教室」の取り組みと効果  
栃尾郷病院 出前健康教室実行委員会  
地域保健福祉部 ○佐藤 量子  
薬剤部 渡邊 武則
25. 開放型病床の運用を開始して  
長岡中央総合病院 病院連携室 ○藤田 幸代 矢引 智子 松田 由香  
内科 富所 隆 吉川 明
26. 休日における予防接種の試み  
魚沼病院 小児科 ○西澤 和倫 羽二生尚訓 有馬小夜子  
富井 礼子

VII 15時05分～15時37分 座長 刈羽郡総合病院 内科 五十川 修

27. Pseudomyxoma を呈した透析患者の1例  
三条総合病院 内科 ○小林 英之 岩瀬 洋一 田覚 健一  
長谷川 聡 伊藤 一寿 吉田 研  
中川 理 阿部 実 国定 薫  
上村 旭
28. ワークステーションを用いたCT、MRIの立体画像構築  
佐渡総合病院 放射線画像診断科  
○海津 元樹  
放射線科 宮崎 勝吉 島倉 誠 稲葉 光昭  
安西 里奈

29. 健診による非アルコール性脂肪肝の拾い出しとその検討

糸魚川総合病院 内科 ○樋口 清博 月城 孝志 徐 利恵  
八木 満 丹呉 益夫 齊藤 隆生  
谷 昌尚

健診センター 恩田 雄一 黒山 由香 船久保照子  
萩布 恵子 入村 吉男

30. 緩徐な発育を示した多発性肝腫瘍の1例

三条総合病院 内科 ○吉田 研 阿部 実 長谷川 聡  
伊藤 一寿 田覚 健一 小林 英之  
岩淵 洋一 中川 理 国定 薫  
上村 旭

16時00分 特別講演

座長 佐渡総合病院

本田 康 征

『発癌を視野に入れたウイルス性肝炎の管理』

新潟大学大学院医歯学総合研究科

消化器内科学分野

教授 青柳 豊 先生

●次期学会長挨拶

栃尾郷病院

小林 和 夫

●閉会の辞

佐渡総合病院

川崎 昭 一

17時30分 懇親会

会場 「万代シルバーホテル」5階 「昭和の間」  
新潟市万代1丁目3番30号 (025-243-3711)